

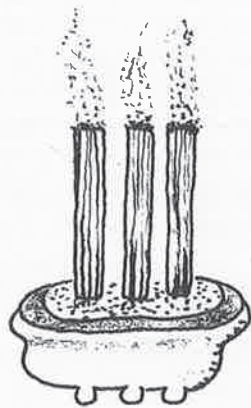
14 七月お盆の始まり

七月は、お父さんが罪被ってから、亡くなったらよ、地獄に行くって。極楽に行かれないで、地獄に行かれて。何もかも供えたらこれ、火に見えてあがれなかつたって。それをこれ、また、息子が、こんなこと聞いて夢見たのかな、見たから、

「じゃあ、あの、七月になつてあげますから」と言つてよ。七月からまた祈つてから、七夕で。

「また、おうちであれするから、おうちにいらつしゃつて、七月の盆はいらつしゃつてみんなに孝行させられて下さい」と言つてよ、願つたから、あれからお迎えができて、十三日お迎えつて、迎えてね、またご馳走あげたりして。それから、また、十五日は送りでしょう。そんなんして孝行したから、極楽に行つたって話があった。

お盆の話だったよ。だから、このお盆には、遠いところへ行っている孫たちも来て、お線香あげるさね。



字豊原 国吉マツ